

# 市議会だより 安芸

## 第95号

令和4年12月1日発行

編集

議会広報特別委員会

発行

安芸市議会

### 令和4年安芸市議会第3回定例会



第18期安芸市議会議員

#### 議長挨拶

9月12日の臨時議会において第42代議長に就任いたしました。

これから安芸市は、庁舎移転、自動車道整備が目に見えて進んでいきます。また庁舎跡地の活用という大きな課題も残されています。安芸市が発展するような、前を向いた活発な議論をいただき、円滑な議会運営に精一杯努力してまいりますので、市民の皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

議長 徳久 研二



副議長 小松 進



#### 【議会日程】

9月定例会（第3回定例会）

20日 開会、議案上程、提案理由説明

22日 質疑、委員会付託

26日 総務文教委員会

10月

27日 産業厚生委員会

3日 一般質問

4日 一般質問

6日 委員長報告、質疑、討論、採決、閉会

#### 【目次】

|                |         |
|----------------|---------|
| 委員会審査報告等       | P 2     |
| 一般質問（7人が登壇）    | P 3～P 9 |
| 議案等の審議結果       | P 10    |
| 委員会組織          | P 11    |
| 12月定例会会期日程（予定） | P 12    |
| 議会日誌           | P 12    |

令和4年第3回安芸市議会定例会は、9月20日から10月6日まで開催され、条例の改正、補正予算など28件の議案等を審議しました。また、一般質問は、10月3日、4日の2日間に7人の議員から市政全般について質問がありました。

委員会審査、本会議での審議及び一般質問の主な内容は、次のとおりです。

## 常任委員会 審査報告

### 総務文教委員会

#### 議案第68号

#### 安芸市津波避難タワー条例の一部を改正する条例

津波から住民の生命と身体を守るための避難施設として整備する津波避難タワー11号及び12号を追加し、併せて既存の津波避難タワーの号数の一部訂正と名称の追加を行うもの。

#### (主な質疑)

問 津波避難タワーを建てるにあたり、地元への説明等はどのようにしてきたか。これからの予定はどうか。

答 津波避難タワー12号については、日ノ出町の自主防災組織と話し合いをして日程を決め、日ノ出町の住民の方を対象にして説明会をしている。完成後には見学会のようなものを行いたいと考えている。

●「全員賛成で可決」

#### 議案第69号

#### 安芸市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

「地方公務員の育児休業等に関する法律」の一部改正に伴い、「安芸市職員の育児休業等に関する条例」について国家公務員に準じた措置を講じるとともに、非常勤職員の育児休業の取得要件を緩和するなど、所要の改正を行うもの。

#### (主な質疑)

問 現在の育児休業の取得はどうか。改正によって増えていくか。

答 過去3年における育児休業の取得率は女性100パーセントだが、男性は令和元年度の1名のみ。各家庭の諸条件によって育児休業を取得するかの判断があると思うが、柔軟な制度を利用して、男性職員の取得率が上がっていけばと考えている。

●「全員賛成で可決」

## その他の 主な議案

### 【補正予算】

#### 議案第73号

#### 令和4年度一般会計補正予算(第2号)

補正前の予算17億2億1638・3万円に4億4567・3万円を追加するもので、主な内容は次のとおり。

#### (主な増額)

・新型コロナウイルスオミクロン株に対応したワクチン接種体制確保及び同接種対策

・森林環境整備(林道維持補修)

・道の駅大山改修工事費増  
・伊尾木洞駐車場用地造成  
・道路災害関連維持修繕  
・野球場施設建替工事費増  
・川北小学校塀改修 ほか

#### 議案第90号

#### 令和4年度一般会計補正予算(第3号)

補正前の予算17億6205・6万円に1億53

12万円を追加するもの。

#### (内容)

・価格高騰緊急支援給付金

「市議会だより安芸」は、  
市ホームページでも閲覧できます。



安芸市 議会だより

検索



## 一般質問



こ 子  
よう 洋  
ひろ 広  
とく 徳  
(公明党)

## 1 元気バス運行経路の見直しについて

岡 高齢化も進み、運転免許返納も増え、元気バスの利用者の状況が変わってくる事から、運行経路の見直しが必要と考える。

赤野方面の路線は、国道北側を運行しているが、国道南側の、住民の方より住吉地域への、路線変更の要望があることから、運行経路見直しは可能か伺う。

岡 国藤総務課長

元気バスは、公共交通の空白地域を運行。運行経路は、道路幅員等の面で安全な運行や乗降が可能かなどを確認のうえ、安芸市地域公共交通会議が総合的に判断し、最終的には運輸局の

許可を受けることとなる。赤野住吉地区は、集落のほぼ中間点到路線バスの赤野停留所、鉄道の赤野駅もあり、これらの公共交通機関のご利用をお願いしたい。

## 2 デマンド交通導入について

岡 人口減少、マイカーの普及で、公共交通、バス路線が細る中、路線バスとタクシーを組み合わせ、利用者の呼び出しに応じて運行する予約型交通機関。

地域の皆様・ご高齢の皆様の、足を維持するためにも本市において、デマンド交通導入に対して、考えを伺う。

岡 国藤総務課長

本市で、例えばデマンド型乗合タクシーを導入するとなれば、すでに定時運行している元気バスとの棲み分けや運転手を含めた運行体制の確保、タクシー事業者への影響など、慎重な検討を要する課題が多い。現時点では、元気バスに加え

て、デマンド型の移動手段を導入する考えはない。

## 3 運転免許証返納サポート制度について

岡 免許証自主返納時に交付される、運転経歴証明書を提供することの、メリット。また、協力店への補助金はあるか伺う。

岡 国藤総務課長

運転経歴証明書は、運転免許証に代わる身分証明書となるほか、全国の協力店で各種の特典やサービスを受けることができる。

運転免許証の自主返納支援は、地域全体で自主返納者を支える社会を構築する目的で、高知県警が実施。制度の趣旨に賛同された事業者の自発的なご好意により協力いただいている。県内市町村で協力店に補助金を交付している事例はなく、制度の趣旨や成り立ちになじまないものと考えている。

## 4 地域おこし協力隊について

岡 本市における、地域おこし協力隊の任期後の地域定住者の状況を伺う。

岡 大野企画調整課長

本市において任期を終えた協力隊は7人で、内4人が安芸市内に定住している。協力隊の任期後に向けては、早い段階から本人の意向など面談を通して、可能な限り安芸市に定住していただくよう働きかけを行うとともに、次の就業に向けて、どのような準備と支援が必要か、補助金の活用なども含め、ともに協議しながら取組を進めている。

必要と考える。

子ども医療費助成制度において、現在の中学3年生までの制度を高校3年生までに拡充出来るか伺う。

岡 長野福祉事務所長

本制度は、保護者の経済的な負担軽減につながり、安心して子供を産み育てやすい環境を整える重要な事業であるが、本市で実施するほかの子育て支援策を考慮すると、高校生より小さなお子さんを持つ、若い世代への支援に優先的に取り組んでいきたいと考えているため、県内他市の状況及び財政面も踏まえ、現時点での高校生までの拡充は考えていない。

## 5 子育て支援対策について

岡 人口減少・少子化が進む現在、原因として、子育てに、お金がかかりすぎる事も言われる事から、若い保護者の経済負担を軽くし子育て世代に安心して子育てのできる環境を作る事が



## 一般質問



かわしまのりひこ  
川島 憲彦  
(日本共産党)

## 1 地震・津波対策

■ 下山地区への避難タワーの建設の提案を行う。

下山地区は急峻な崖がせまり集落とビルハウスなど生活の場となっている。崖の中に避難路がつくられ、大地震直後に避難路として活用できるかは不明である。住民は「大地震で避難路が使えない場合にどこへ逃げる」と言うのか」と口を揃えて避難タワー建設の願いが強い。「東北地震の教訓は想定外を想定すべき」というのが最大の教訓である。長年住みついていた住民の「危険」という認識がある中でも「安全性が担保できて避難ができる」という理由を伺う。

■ 久川危機管理課長

想定されている避難路が通れない場合もあり、避難経路は複数想定しておくことが重要。

下山地区は、整備された8か所の避難路のほか、複数の避難路となる市道があり、落石や土砂崩れなどの発生が考えられるが、避難ができると考えている。

■ 赤野地区への避難タワー建設提案の際は高台への避難は可能との答弁を繰返した後に現在建設に至っている。下山も避難タワーの建設は住民の命を守る立場で強く求める。対応を伺う。

■ 久川危機管理課長

不動・河野地区は6か所の避難路があり、河野の東部は大山方面へ避難も可能。浜ノ東・浜ノ西地区は、安田町の境の国道付近は、津波浸水想定区域外で津波到達予測時間も60分あり、そこへの避難が可能で、避難の対策はできると考えている。

■ 家具の固定化と家屋の

耐震補強は地震・津波で命を失う事を防ぐ対策として欠かせない。ボルトでの補強を主体として住みながら工事を行い安く耐震補強が出来る「低コスト工法」の推進を提案して来たが、家具の固定化や耐震補強の実施経過と今後の対応を伺う。

■ 久川危機管理課長

令和4年9月末までに、家具の固定化は41件、耐震補強は194件実施している。今後、補助率及び補助額の見直し、補助制度の周知、家具の固定化と耐震補強を同時に実施していただけるようお願いしていく。

## 2 コロナ対策

■ 感染状況を把握し、感染拡大を防止するためにはPCR検査の充実が欠かせない。又感染者が食料の確保ができない事例も起き、多くの市民のくらしも厳しくなっている。感染防止対策や支援の経過と今後の対応を伺う。

■ 植野市民課長

ワクチン接種を、昨年4月に開始し、今年9月末の4回目接種まで全庁挙げて取り組んできた。今後、オミクロン株対応のワクチン接種について、年内に希望される方の接種が終わるよう取り組む。感染者への支援は、感染症法に基づいて、保健所が情報を把握し、医療等へのつなぎ合わせや、食料等の支援を行っている。

■ 岡林商工観光水産課長

8月1日時点で安芸市に住民登録のある市民全員に対し、10月から市内の協力店で利用可能な1人1万円の地域応援クーポンを配付した。さらに市内のホテル・旅館に宿泊する観光客等にも3000円のクーポンを配付中。市民及び観光客の消費マインドを高め、地域内の経済循環を促し活性化を図る。

## 3 住宅リフォーム

■ この制度は市内建築関連業者の仕事確保とリフォームを要望する世帯への支

援制度で大きな成果をつけたが廃止となった。制度の復活を提案する。成果の認識と今後の対応を伺う。

■ 久川危機管理課長

市民の生活環境の向上と市内業者を中心とした地域経済の活性化につながった。■ 岡林商工観光水産課長 経済対策にとどまらず耐震補強を優先する方針であるが、本市の実情を踏まえ、制度の有効性や必要性について調査・研究を行う。

## 4 補聴器購入支援

■ 以前の議会質問で同制度の提案を行ったが「私の思いを言ってくれている」と加齢性難聴で悩み、支援制度を求めている事が明らかになった。補聴器購入支援制度の今後の対応を伺う。

■ 横山市長

全国共通の課題と認識しており、一丸となって市長会として国に要望していかねばならないと考えている。

## 一般質問



よ 与  
みち 倫  
とう 藤  
さ 佐  
(あき かげ)

## 1 昨年度の移住実績 と合計特殊出生率 について

問 安芸市最大の課題である人口減少対策のその後について伺う。

答 大野企画調整課長

令和3年度の移住実績は252人で、前年度と同数である。令和2年度の合計特殊出生率は、1・42で、元年度と比較して0・05ポイント減となっている。

国で劇的な結婚・出産増加の見通しが無い現状を前提に『人口減少どんと来い』と安心して迎えられる市政を進めていただきたい。

## 2 農林福商連携推進 のその後について

問 新たな広がりもある一方、現場では課題も多い。現在の市の方向性を伺う。

答 大坪農林課長

農福連携研究会では、受入農家の雇用拡大・障害者等の理解に向けて、受け皿となる農福連携事業者の運営や体制強化に向けて協議するほか、研修企画や視察の受入れなどに取組む。

## 3 学童保育所がない 校区の今期小学校 夏休みについて

問 夏休みの時期小学生にもコロナが流行した。どのように対応したか伺う。

答 藤田生涯学習課長

校区外の児童1名から学童保育所へ入所申請があり、安芸学童保育所に入所した。赤野小学校区は、放課後子ども教室の開催日と時間を拡大した。穴内、伊尾木、下山小学校区は、放課後子ども教室の開催の拡大には

至らなかった。

問 次に迎える冬休み・春休みの対応予定を伺う。

答 藤田生涯学習課長

学童保育所の定員と支援員の配置状況によるが、引き続き、校区外の児童も利用できるよう対応する。

## 4 子育て世代の求める サービスについて

(1) 保育所・小学校の連絡アプリについて

問 登園・登校連絡をデジタル上でできると朝を待たなくて済み助かる。

少しの余裕が子育てのしやすさである。  
市で導入できるか伺う。

答 秋山学校教育課参事

平成28年より主に緊急時の連絡で利用するメール配信システムを導入している。

このシステムは、来年度末にサポートが終了するため、新しい双方の連絡システムを検討している。

答 長野福祉事務所長  
小中学校での新しい連絡

システムの整備に合わせて、保育所でも保育現場の意見を聞きながら、連絡アプリの導入を検討中である。

(2) 保育所での紙おむつ定額使い放題について

問 紙おむつが必要な時期の子育ては大変手がかかる。少しの余裕が子育てのしやすさであり、もう一人産みたいにつながる。  
田野町で4月から始まったが導入できるか伺う。

答 長野福祉事務所長

保護者の利便性向上の観点から、保育現場の運用面での意見も聞いたうえで、保護者へのニーズ調査を実施したいと考えている。

(3) コロナ禍での保育所生活の伝え方について

問 コロナ以降行事の参観が制限された。幼児期は特に保育所生活をどうしているか保護者は知りたい。  
オンライン動画で見る機会を設けられないか伺う。

答 長野福祉事務所長  
コロナ禍への対応と保護

## 5 災害後の農業ハウスについて

問 農業ハウスが被災した場合、市はどのような対応をするのか伺う。

答 大坪農林課長

台風通過後等に農業関係機関と被災状況を確認し、環境課と協議のうえで災害ゴミとして減免措置して受入れている。対象者には文書等で通知している。

問 混乱時でも迅速に必要な情報が伝わる工夫を伺う。

答 山崎税務課長

危機管理課、農林課などと連携し、情報提供・相談対応を続けていく。市税の減免などの問い合わせ先を一覧にしたものをホームページに掲載予定である。

## 一般質問



う ち の な お ひ こ  
し 西 内 直 彦  
(あき かげ)

## 1 安芸市の人口構造は

問 安芸市まち・ひと・しごと創生総合戦略の想定を上回るペースで人口減少が進んでいる。現在の18歳人口と15年後の18歳人口の予測について伺う。男女別未婚率について伺う。

答 大野企画調整課長

昨年度末18歳人口は110人、15年後は80人と推計している。30歳から34歳未婚率は男性61・2%、女性44%、50歳から54歳は男性33%、女性20・7%である。

問 合計特殊出生率が現在と同等とした場合、今後の人口減少を補うために必要な社会増について伺う。

答 大野企画調整課長

出生率が今と同等の場合、目標数値より2千人の社会増が必要である。

国は、社会増対策の突破口として、AIや外国人材による労働力の省力化等を進めている。こうした時流を読み、市の実情に合った社会増対策に取り組む。

地域活動が困難になりつつある。インフラの維持管理を簡略化する方法について検討をお願いする。

## 2 移住者のサポート体制は

問 ①移住就農、②Uターンでの事業承継、③リモートオフィスなど、新たに安芸市で働く際のサポート体制について伺う。

答 ①大坪農林課長

農業関係機関で組織するサポートチームが営農指導や相談体制を整備しているほか、研修後のサポートハウスでの就農や各種補助金制度を充実させている。

答 ②岡林商工観光水産課長

Uターンでの事業承継については、販路拡大に向けて安芸市地場産品魅力発信事業費補助金（ECサイト開設改修）や、高知県事業承継・引継ぎ支援センターの活用が可能である。

答 ③大野企画調整課長

市や県の補助制度等もあるが、より磨きをかけ新時代の働き方に対応していく。

## 3 農業をとりまく環境変化について

問 昨今の生産資材の高騰は、政治的に引き起こされたコスト上昇である。生産資材の上昇率と各種対策事業での補助割合、想定される農業所得の減少について伺う。

答 大坪農林課長

直近で肥料価格が約38%上昇するほか、青色申告会へのナス農家の平均所得率は27%にまで減少。各種対策事業でも上昇分をカバーできるものではなく、生産コストを販売価格に転嫁する

仕組みづくりが必要である。

問 農業所得の減少による産地競争力への影響と、競争力を維持または向上するための対策について伺う。

答 大坪農林課長

生産量の減少は取引価格形成力等に影響する。新規就農者確保、生産基盤対策、デジタル技術の活用などにより生産量の確保に取り組む。

生産が続けられるよう臨時措置だけでなく恒久的な制度設計を国に要望して欲しい。

## 4 小中学校の情報活用能力向上の取組について

問 児童生徒一人一台の学習用端末と通信環境が整備されている。情報化社会に対応できる人材の考え方と、取組状況について伺う。

答 植野学校教育課長

情報機器の操作スキルの向上だけでなく、情報を収集・整理・伝達・表現する

能力が必要と考えており、情報化社会に対応できる人材育成につなげていく。昨年度から安芸市情報教育推進協議会を立ち上げ学習ドリル等を導入し、児童生徒の情報学習の平準化に取り組んでいるところである。

問 今後必要と考えられる環境やサポート体制について伺う。

答 植野学校教育課長

現在、ICT支援員を2名配置しているが、さらに情報力リキラムに精通した人材の確保を考えている。情報教育の推進、教職員の負担軽減を図るため、引き続き教職員へのサポート体制を充実させていきたい。



## 一般質問



ふじ 田 しん や  
藤 田 伸 也  
(市民の風)

## 1 安芸うまいもん開発アイデアコンテストについて

問 申込み数とその後の開発商品をどのように取り扱うのか伺う。

答 岡林商工観光水産課長 100件を超える応募あり。受賞アイデアは専門家による磨き上げや商品化に向けた補助金の活用等も含め、販売に至るまでを支援する。メディアでのPRのほか、ふるさと納税返礼品として販路拡大支援を行い、本市特産品の知名度アップにつなげる。



## 2 阪神タイガース春季キャンプ撤退（7月21日発表）について

問 阪神キャンプには毎年1万5000人のファンで経済効果は多大であったが、撤退による安芸市への経済ダメージ金額を伺う。

答 藤田生涯学習課長 高知県が実施するプロスポーツキャンプ等調査の県内消費額から算出すると、春季キャンプ撤退に伴う経済ダメージは約1億4000万円と考えている。

問 経済的ダメージを取り返す、巻き返す対策及び阪神球団との今後の計画を伺う。

答 藤田生涯学習課長 9月13日に阪神タイガース、高知県、安芸市の3者による連携協定を締結した。主な内容は、阪神タイガースウイメンの合宿誘致、女子野球公式戦、OB会を通じたファン向けの講演、野球教室の開催、阪神タイ

ガース球団や安芸市によるファンサービスの充実など、3者が保有する資源やネットワークを活用した取組みを計画している。

## 3 コロナウイルス感染症に対する市の対策や支援策について

問 行政に対してタクシー協会をはじめ他団体から支援の要望があったと思うが対応など行政よりアクションが無い状況である。今後何らかの対応・支援等はあるのか伺う。

答 岡林商工観光水産課長 今後は医療ひっ迫を起こさず経済を回す方向にシフトしており、現時点で特定の事業者に対する支援は考えていない。

## 4 第67回安芸納涼市民祭の中止（8月4日発表）した理由について

問 発表時の感染者数、病

床率、重症者用の病床使用率を伺う。また、経済を止めない方向にシフトしている現在、安芸市は何を根拠に中止にしたのか？誰の判断なのか？中止に至るまでの経緯を伺う。

答 植野市民課長 県の8月4日発表では、感染者数が1164人（後に1163人に訂正）、病床の占有率は44・4%、うち重症用の占有率は、16・7%である。

問 岡林商工観光水産課長 全国的に第7波に突入した7月、安芸市でも子どもたちや家族間で感染者や濃厚接触者が続出し、やむを得ず練習を中止する踊り子チームもあった。人口1000人あたりの感染者数が県平均を大きく上回る日が続いたこともあり、納涼祭実行委員会においてあらかじめ定めていた開催基準に基づき検討した結果、安全な開催は困難であると判断。花火大会のみ時期をずらして開催するという決定に至った。

## 5 秋の花火大会について

問 広報に秋の花火大会開催案内が掲載されたが、広報を見た市民から花火だけで露店などは出ないのか？という声が多い。行政が思っている以上に市民は「花火だけの開催」としてとらえている。露天商や賑やかに踊りの披露。また、安芸本町商店街さんにも協力してもらいハロウィン企画なども盛り込んで、近隣の市町村からも安芸市に來場して頂き、少しでも安芸市の経済が活性化し繁華街などへの経済が少しでも潤う取り組みを期待するが、どのような開催をお考えか伺う。

答 岡林商工観光水産課長 10月30日の実施内容は、安心安全な開催に向けて感染症対策に重点を置いたうえで午後7時から安芸高校前海岸での花火打ち上げ、及び人流を管理できるように元氣館駐車場内に限定した形での露店出店に向けて、取りまとめを依頼している。

## 一般質問



う だ た く し  
田 卓 志  
(翔政会)

# 1 議会における専決処分の報告について

問 専決処分できる事項についてどの様な事項があるか伺う。

答 国藤総務課長

「普通地方公共団体の議会の権限に属する軽易な事項で、その議決により特に指定したもの」と定められている。

問 市長は議会からの委任をうけて専決処分を行うわけで処分内容につき議員に報告する義務がある。

「報告」とはどのようなことか伺う。報告だけでよいのか？質問や意見については、排除してよいのか伺う。

答 国藤総務課長

地方自治法には「報告」の定義付けはない。広辞苑によると、①知らせ告げること②ある任務を与えられたものが、その遂行の状況・結果について述べること。またその内容と解説されている。

報告だけでよいのかとの質問である。解説図書によると、報告をすれば足りるとされている。

質問や意見を排除してよいのかとの質問である。解説図書によれば、地方自治法第180条第2項の規定による専決処分の報告は、議決の対象となる付議事件ではない。また、質疑は議題・議案に対するものであり、議案でないものに対しては、質疑という概念そのものが無いとされている。これは安芸市独自の取り扱いではなく、地方自治法の定めに沿ったものであるので、ご理解いただくようお願い申し上げます。

問 報告の相手は議員であ

り、議員は市民に質問されたとき分かるように説明しなければならぬ。つまり市民に分かるように報告するのが議会に「専決処分」を委任された市長の役目であると心得るが、市長いかがか伺う。

答 国藤総務課長

専決処分に係る行為の中心部分は、網羅して説明申し上げているつもりである。

答 竹部副市長

損害賠償額の決定や和解に係る専決処分の報告は、その原因となった事故の発生日時・場所・相手方のほか、損害賠償額や和解の要旨等を専決処分書に記載のうえ、私から主に過失割合の決定根拠が分かる事実経過を、なるだけ簡潔に分かりやすく説明するよう努めているところであり、ご理解いただきたい。

問 安芸市の過失割合100%の事故について、7月12日から8月25日の6件だけで49万1971円支払われている。昨年1年間の専

決処分件数と、損害賠償額を伺う。

答 国藤総務課長

令和3年度に専決処分したのは21件。そのうち安芸市側に過失があり損害賠償したのは10件で、損害賠償額の合計は125万9315円となっている。

問 この「専決処分における報告」では十分な状況判断が出来ないし、市民に対して報告や説明ができない。もうちょっときれいに報告してくれというのにどうして拒否するのか。副市長が口頭で言った説明を添付することはできないのか。もう少し詳しく正確な報告をして頂きたい。

疑問点や不明な個所については、そのつど議員からの質問を受け付け、それに答えていただかないと、市民に説明ができない。市長に返答を願う。

答 横山市長

今回の事故の専決処分は何も隠すことはなく、そのまま真実を答弁している。

この専決処分は議会からの委任事項で、私を知る限り、この報告事項について指摘を受けた覚えがない。今まで議会で報告してきた経過もあることから、議会とも協議していかなければならないと考えている。



## 一般質問



松野進也  
(こころざし自由の会)

## 1 市長の考え教えて

問 市営住宅の空き家管理維持が不十分である。地域の住環境に対し市の考え。そして、改善はしないのか。

答 大坪財産管理課長

長期にわたって空き家のままの住宅も多くあり、老朽化の進行や庭の雑草などで管理が十分でないことは承知している。今後防草シートでの被覆や草刈りの回数を増やすなど含め住環境の維持、改善に取り組む。

問 市営住宅の建替え改修、移転や集約整理、払い下げも含めての考え計画を問う。

答 大坪財産管理課長

土居の桐ヶ内団地建設をもって今後新しい住宅建設

の予定はない。耐用年数が経過し老朽化が進行している公営住宅については移転住み替えを促進し、住宅全体の集約整理を図っていく。払い下げについては、改良住宅の戸建てタイプが考えられるが、土地代も関係することから、現在の家賃との比較等を考慮するとすぐには方向性を見出しにくい。

問 公園も雑草処理や遊具維持が不十分で、この環境で良いのか？改善策や維持管理、整理集約などを問う。

答 大坪財産管理課長

公園施設の修繕等に伴う維持管理費用の増大への対応や、将来的な改築、更新に係るコストの平準化等を目的として、まずは利用者の多い都市公園において長寿命化計画の策定に取り組んでいる。今後も日常の維持管理とあわせ、安全で安心して利用できる公園の環境整備に取り組んでいく。

問 橋の元公園にバスケットボールのコートができ、

多くの子ども達が利用している。さらに球技が出来る環境整備は出来ないか。

答 大坪財産管理課長

今後公園施設を改修する際に規模や立地等にに応じて適地を選定しつつ、維持管理のしやすい視点に加え、地域の要望や考え方等も参考にし、検討していきたい。

問 市長の考える子育て支援とは？そして、子育て政策の成果についての所見？

答 横山市長

福祉行政を中心に、保健・衛生・教育や労働行政などが分野横断的に取り組み、次代を担う子どもたちの人材育成となる子育て支援こそが、まちづくりの根幹をなす市の最重要施策であると考えている。成果については、保育料軽減、子ども医療費無料化など経済負担の抑制及び各種の支援策により、子育て世帯を取り巻く環境は着実に改善しているが、一方で、出生率向上には、様々な施策を総合的に推進する必要がある。

問 子育ての環境整備とし、近年市長は、子育て世代へ経済的支援を行っているが、0歳児の待機児童の壁は解決していない。政策として受け皿の確保をしないのか。

答 長野福祉事務所長

施設基準で受入可能な矢ノ丸保育園に0歳児の受入れをお願いしているが、年度中の保育士確保が難しい状況となっている。途中入所を見込み、予め一定人数の保育士を確保することが有効な手段と考えている。事業者負担の軽減を図るため、県補助金の拡充を求め要望している。

問 ごめん・なはり線開通20周年記念事業の成果は？

答 大野企画調整課長

悪天候の中、15周年の2倍以上となる4千人超の来場者があった。日頃、鉄道を利用していない方々に乗車いただいたことや次世代に鉄道を守りつなぐというメッセージを伝えることができ、マイルール意識醸成に寄与する成果が得られた。

問 ころしお鉄道運賃据え置き決断の理由は？

答 横山市長

鉄道会社によると、据え置きの理由は、現状での運賃改定が利用者の鉄道離れにつながる懸念や、JR四国の運賃改定と合わせた通勤・通学者の負担が多くなり過ぎること等を理由としている。

問 基金10億円を再造成中だが、既に令和9年6月には枯渇が推測される。安芸市などは固定資産税補助もしているが、更にコロナ禍や燃料などの高騰による今後の負担と見通しを問う。

答 大野企画調整課長

県からは、再造成基金の2分の1相当の支援があるが、物価高騰等に対する追加支援等については、現時点で計画されていない。本市を含め関係市町村では、将来的な基金への追加拠出等更なる負担が懸念される。

## 議案等の議決結果及び各議員の賛否の状況

## ○令和4年第3回定例会

| 議案番号       | 件名                                | 議決結果 | 西内直彦<br>(あき) | 徳広洋子<br>(公明) | 佐藤倫与<br>(あき) | 宇田卓志<br>(翔政) | 小松進也<br>(こ自) | 藤田伸也<br>(市民) | 小松進<br>(自由) | 徳久研二<br>(無) | 山下裕<br>(市民) | 川島憲彦<br>(共産) | 山下正浩<br>(翔政) | 小松文人<br>(こ自) | 尾原進一<br>(自由) | 千光士伊勢男<br>(共産) |
|------------|-----------------------------------|------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|-------------|-------------|-------------|--------------|--------------|--------------|--------------|----------------|
| 令和4年第3回定例会 |                                   |      |              |              |              |              |              |              |             |             |             |              |              |              |              |                |
| 67         | 教育委員会委員選任について同意を求める件              | 同意   |              |              |              |              |              |              |             |             |             |              |              |              |              |                |
| 68         | 安芸市津波避難タワー条例の一部を改正する条例            | 可決   | ○            | ○            | ○            | ○            | ○            | ○            | ○           | －           | ○           | ○            | ○            | ○            | ○            | ○              |
| 69         | 安芸市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例       | 可決   | ○            | ○            | ○            | ○            | ○            | ○            | ○           | －           | ○           | ○            | ○            | ○            | ○            | ○              |
| 70         | 財産の取得について                         | 可決   | ○            | ○            | ○            | ○            | ○            | ○            | ○           | －           | ○           | ○            | ○            | 欠            | ○            | 欠              |
| 71         | 財産の取得について                         | 可決   | ○            | ○            | ○            | ○            | ○            | ○            | ○           | －           | ○           | ○            | ○            | 欠            | ○            | 欠              |
| 72         | 高知県広域食肉センター事務組合理約の一部変更について        | 可決   | ○            | ○            | ○            | ○            | ○            | ○            | ○           | －           | ○           | ○            | ○            | 欠            | ○            | 欠              |
| 73         | 令和4年度安芸市一般会計補正予算（第2号）             | 可決   | ○            | ○            | ○            | ○            | ○            | ○            | ○           | －           | ○           | ○            | ○            | 欠            | ○            | 欠              |
| 74         | 令和4年度安芸市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）       | 可決   | ○            | ○            | ○            | ○            | ○            | ○            | ○           | －           | ○           | ○            | ○            | 欠            | ○            | 欠              |
| 75         | 令和4年度安芸市水道事業会計補正予算（第2号）           | 可決   | ○            | ○            | ○            | ○            | ○            | ○            | ○           | －           | ○           | ○            | ○            | 欠            | ○            | 欠              |
| 76         | 令和4年度安芸市下水道事業会計補正予算（第2号）          | 可決   | ○            | ○            | ○            | ○            | ○            | ○            | ○           | －           | ○           | ○            | ○            | 欠            | ○            | 欠              |
| 77         | 令和3年度安芸市一般会計歳入歳出決算認定の件            |      | (継続審査)       |              |              |              |              |              |             |             |             |              |              |              |              |                |
| 78         | 令和3年度安芸市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定の件    |      | (継続審査)       |              |              |              |              |              |             |             |             |              |              |              |              |                |
| 79         | 令和3年度安芸市元気バス事業特別会計歳入歳出決算認定の件      |      | (継続審査)       |              |              |              |              |              |             |             |             |              |              |              |              |                |
| 80         | 令和3年度安芸市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定の件 |      | (継続審査)       |              |              |              |              |              |             |             |             |              |              |              |              |                |
| 81         | 令和3年度安芸市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定の件     |      | (継続審査)       |              |              |              |              |              |             |             |             |              |              |              |              |                |
| 82         | 令和3年度安芸市鉄道経営助成基金事業特別会計歳入歳出決算認定の件  |      | (継続審査)       |              |              |              |              |              |             |             |             |              |              |              |              |                |
| 83         | 令和3年度安芸市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定の件    |      | (継続審査)       |              |              |              |              |              |             |             |             |              |              |              |              |                |
| 84         | 令和3年度安芸市墓地公園事業特別会計歳入歳出決算認定の件      |      | (継続審査)       |              |              |              |              |              |             |             |             |              |              |              |              |                |
| 85         | 令和3年度安芸市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定の件      |      | (継続審査)       |              |              |              |              |              |             |             |             |              |              |              |              |                |
| 86         | 令和3年度安芸市住宅団地整備事業特別会計歳入歳出決算認定の件    |      | (継続審査)       |              |              |              |              |              |             |             |             |              |              |              |              |                |
| 87         | 令和3年度安芸市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定の件   |      | (継続審査)       |              |              |              |              |              |             |             |             |              |              |              |              |                |
| 88         | 令和3年度安芸市水道事業会計歳入歳出決算認定の件          |      | (継続審査)       |              |              |              |              |              |             |             |             |              |              |              |              |                |
| 89         | 監査委員選任について同意を求める件                 | 同意   |              |              |              |              |              |              |             |             |             |              |              |              |              |                |
| 90         | 令和4年度安芸市一般会計補正予算（第3号）             | 可決   | ○            | ○            | ○            | ○            | ○            | ○            | ○           | －           | ○           | ○            | ○            | ○            | ○            | ○              |

※「○」：賛成、「×」：反対、「欠」：欠席、「－」：議長につき表決に加わらず。

※人事案件については賛否の公表はいたしません。

※議員名の下括弧は、党派名又は会派名を略して記載しています。正式名称は次のとおりです。

「あき」：あきかぜ、「共産」：日本共産党、「公明」：公明党、「こ自」：こころざし自由の会、「市民」：市民の風、「自由」：自由の会、「翔政」：翔政会

## 令和４年第３回臨時会及び第３回定例会報告

| 報告番号              | 件 名                   | 結 果 |
|-------------------|-----------------------|-----|
| 令和４年第３回臨時会（９月１２日） |                       |     |
| 26                | 専決処分の報告について（事故に伴う和解等） | 受 理 |
| 27                | 専決処分の報告について（事故に伴う和解等） | 受 理 |
| 28                | 専決処分の報告について（事故に伴う和解等） | 受 理 |
| 29                | 専決処分の報告について（事故に伴う和解等） | 受 理 |
| 30                | 専決処分の報告について（事故に伴う和解等） | 受 理 |
| 31                | 専決処分の報告について（事故に伴う和解等） | 受 理 |
| 令和４年第３回定例会        |                       |     |
| 32                | 専決処分の報告について（事故に伴う和解等） | 受 理 |
| 33                | 専決処分の報告について（事故に伴う和解等） | 受 理 |
| 34                | 健全化判断比率の報告について        | 受 理 |
| 35                | 資金不足比率の報告について         | 受 理 |

## 安芸市議会 委員会組織

令和４年１０月６日現在

| 区 分   | 常 任 委 員 会 |         | 議会運営委員会 | 特 別 委 員 会      |       |                |
|-------|-----------|---------|---------|----------------|-------|----------------|
|       | 総務文教      | 産業厚生    |         | 阿佐線・<br>国道整備促進 | 議会広報  | 議会ＩＣＴ化<br>調査研究 |
| 委 員 長 | 川島 憲彦     | 西内 直彦   | 山下 裕    | 小松 進也          | 宇田 卓志 | 藤田 伸也          |
| 副委員長  | 藤田 伸也     | 徳広 洋子   | 佐藤 倫与   | 藤田 伸也          | 佐藤 倫与 | 西内 直彦          |
| 委 員   | 佐藤 倫与     | 小松 進也   | 徳広 洋子   | 西内 直彦          | 徳広 洋子 | 徳広 洋子          |
|       | 宇田 卓志     | 小松 進    | 宇田 卓志   | 徳広 洋子          | 小松 進也 | 宇田 卓志          |
|       | 徳久 研二     | 山下 裕    | 小松 進也   | 宇田 卓志          | 小松 進  | 小松 進也          |
|       | 小松 文人     | 山下 正浩   | 尾原 進一   | 尾原 進一          | 山下 裕  | 川島 憲彦          |
|       | 尾原 進一     | 千光士 伊勢男 | 千光士 伊勢男 |                | 川島 憲彦 | 尾原 進一          |



議 会 を  
傍 聴  
しませんか

12月定例会

会期日程(予定)

5日 開会

7日 質疑

8日 総務文教委員会

9日 産業厚生委員会

14日 一般質問

15日 一般質問

16日 一般質問

19日 採決、閉会

本会議、委員会の開始時刻は午前10時(予定)です。日程や会議時刻は変更となる場合があります。

「市議会からのお知らせ」

(会期日程及び一般質問の通告内容)を各公民館に配付しています。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、傍聴当日に検温し熱(37.5度以上)のある場合や、体調の悪い場合は、傍聴はご遠慮ください。傍聴される場合は、入口で手指を消毒し、マスクを着用ください。

## 議会日誌

8月

8日 高知県市議会議長会臨時総会(香美市)

10日 議会広報特別委員会

28日 安芸市議会議員選挙

9月

12日 第3回臨時会

16日 議会運営委員会

20日 第3回定例会開会(日程及び常任委員会は、表紙記載)

10月

6日 議員協議会

総務文教委員会

産業厚生委員会

議会広報特別委員会

14日 四国8の字ネットワーク整備促進

進四国東南部連盟秋の勉強会

21日 安芸広域市町村圏特別養護老人

ホーム組合議会定例会

(奈半利町)

25日 四国市議会議長会理事会(高知市)



### 会議録の閲覧

会議録の閲覧を希望される方は、市民図書館、女性の家及び各公民館(安芸・赤野・穴内・黒鳥・井ノ口・栃ノ木・土居・江川・伊尾木・川北・東川)に備えてありますので、ご利用ください。また、市ホームページでも閲覧できます。



安芸市議会議録

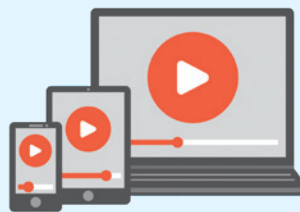


検 索

### 本会議の

### インターネット中継について

安芸市議会ではユーチューブ(YouTube)を利用してインターネットでの本会議の中継(ライブ・録画)を行っています。詳しくは市ホームページをご覧ください。



安芸市インターネット議会中継

検 索

### 議会広報 特別委員会

委員長

宇田 卓志

副委員長

佐藤 倫与

委員

徳広 洋子

小松 進也

小松 進

山下 裕

川島 憲彦

議会、議会だよりについてのお問い合わせは議会事務局へ

TEL 35-1019(直通) FAX 35-1027